



皆さんお元気ですか、藍ちゃんです。
今月からは、「北区歴史と文化の八十八選」を紹介します。

私たちの住む北区は、札幌に開拓史が置かれる前の一八五九（安政六）年ごろから開拓が始まったといわれています。開拓の歴史と伝統を持つ区内には、開拓碑や文学碑、古い建築物などの文化遺産が数多く存在しています。しかし、そのままにしておく、開発が進む中であるものは失われ、またあるものはその存在を知られることもなく埋もれてしまう恐れがありました。このようなことから、貴

6 八十八選
清華亭 北七七七七



「偕楽園」内に一八八〇

重なる文化遺産などを守り、さらに後世に伝えていくために、平成二年に郷土史家、文化人ら区民の代表六人の選定委員が区内の文化遺産の中から八十八カ所を選定し、「北区歴史と文化の八十八選」として保存、活用していくことになりました。この区内全域に広がっている八十八カ所は、より多くの人に実際に見てもらい、北区の文化を直接肌で感じてもらうため地域ごとに五つのコースに分けられています。

第一回目の今月は、「文学と学問の道」コースからいくつかを紹介します。

7 八十八選
新選組隊士永倉新八来訪の地 北九西五北海道大学正門前



新八が戊辰戦争で着用した陣羽織

（明治十三年、明治天皇北海道行幸の際の休憩所として建設された和洋折衷の建物です。その建築様式は当時としては斬新なものでした。

16 八十八選
「人工雪誕生の地」碑 北十一西八北海道大学構内

一九三六（昭和十一）年三月、中谷宇吉郎北海道大

士方歳三、沖田総司と並ぶ新選組きつての剣の使い手と称された永倉新八（明治二年に松前藩に帰参し、後に名を杉村義衛に改める）。小樽に在住していた晩年は、この地にあった道場で、東北帝国大学農科大学（現北海道大学）の学生に剣術指南をしました。

学教授は、雪の結晶を世界で初めて人工的に成長させることに成功しました。この学術成果を記念し、一九七九（昭和五四）年に常時低温研究室跡に建立されたのがこの碑です。



北区役所では、各コースの移動時間や見所などを掲載した「北区ガイド」を配布しています。また、各選定箇所にある案内表示板のキーワードをすべてつなげ、文章を完成させた方には、記念品を贈呈しています。皆さんも一度、訪ねてみてはいかがでしょうか。

「北区歴史と文化の八十八選」については、地域振興課まちづくり担当係、北区役所内線253へ、「北区ガイド」については、総務企画課広聴係、北区役所内線224へお問い合わせください。

※各施設の所在地・電話番号は「きた4ページ」をご覧ください。

広告欄